

OSAKA SHIN-AI

愛友会会報 第21号 発行/大阪信愛女学院同窓会 大阪市城東区古市2-7-30



あしわけふは

題字 故 田伏福男先生

ご挨拶



理事長・学院長
シスター
縄田 紳子

上級生から下級生に声をかけなさい
学校以外のところであつても
下級生に声をかけてください
同じ学校の生徒同士が他人のようであつてはなりません

学生時代に学長よりときどき言われた言葉です。

先頃学校行事の終了を待つて、卒業生のお婆様とお孫様がお見舞いにいらしてくださいました。現在中3生のお孫様と直接的に会話を交わしたことはないのですが、先輩後輩という言葉にしてみるとわずかに四文字のつながりでありながら、一つの心、一つの魂の強い絆で結ばれていることに、私学ならではの恵みを深く感じました。

気軽な語りかけ、それはなんと互いの交わりを深めてゆく素晴らしい手段でしょう。愛友会の皆様に今日こうして直接的にお声かけをするチャンスをお与えいただき、とても嬉しくそして私学人であることの喜びを覚えていた昨日です。

愛友会の集まりがお互いの絆を深めていくことができますように。

ご挨拶



中学校・高等学校校長
シスター
柿山 節子

卒業生の皆様いかがお過ごしでしょうか。きつとお元気にそれぞれにご活躍いただいていることと存じます。

3月27日は復活祭でした。イースターと呼ばれてもいます。復活祭が来るともう春です。この信愛も新たな息吹を受けてイエスと共に復活の喜びを味わいたいと思います。

卒業生の皆さまに支えられ、今信愛の歴史は132年目を数えることができました。信愛に在学中の生徒の皆さんの中には卒業生のお嬢様や、卒業生に紹介されたといつて入学してくださるお嬢様がいらつしやいます。

人生訓

人の一生は重荷を負うて、遠き道を行くがごとし、急ぐべからず
不自由を常と思へば、不足なし

ここに望み起こらば、困窮したる時を思い出すべし

堪忍は、無事のいしずえ

怒りは、敵と思へ

勝つことばかりを知つて、負けること知らざれば、

害、その身に到る

己を責めて人を責めるな

及ばざるは、過ぎたるに優れり

す。このことはなんとありがたいことでしょう。今後ともこの信愛を支えてくださるようお願いいたします。

学院歌の歌詞の中に、「いや深く生駒高嶺を目も遙に栄ゆる信愛歴史は常世」とあります。この信愛の近辺の様子は変わり、高層住宅が林立し、生駒高嶺をはるかに見ることもかなわなくなりつつあります。しかし私たち卒業生の脳裏には、生駒高嶺をのぞむ時、一面に広がる平野の向こうに生駒の山が優しく腕を広げているお姿が見えてくることでしょう。

「信愛新聞」を読んでくださった卒業生の方々もいらつしやると思いますが、このごろ頭をかすめる言葉の中に、天下を治めた徳川家康の人生訓があります。その言葉を引用して、文章を終えたいと思います。皆様はいかがでしょう。



ご挨拶



愛友会会長

實島直美

(高校37期)

春光うらかな季節を迎え愛友会会員の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか？

本年度も145名の卒業生が、母校信愛学院を巣立られました。そして、愛友会会員として迎えられましたことを役員一同心よりお慶び申し上げます。

本年度皆さまにお届けします会報はページも増やし懐かしい母校の様子をより多く掲載させて頂くことになりました。生徒たちの笑顔はいつも変わらない中にも現在の様子を感じて頂けたらと思います。

さて5月22日の総会には元ラグビー日本代表選手の大畑大介さんにお越し頂きます。大畑さんは城東区でお過ごしになられています。信愛にも近い存在でもあります。今、注目されているラグビーの話など楽しいひと時をお過ごし頂けたらと思います。また、総会の中で、本年度より還暦式として会員の皆さまの人生の節目をお祝いでできればと考えております。対象になられる方はぜひお誘い合わせの上でご参加頂きますようよろしく願います。

6月には文化教室も開催いたします。今年は卒業生の井上圭子さんにご協力頂きアロマフェイシャルソープを創ります。卒業生の皆さんでまた、ご家族、お友達と一緒にホームページや電話で事前にお申込みの上、ぜひともご参加ください。アロマの爽やかな香りと楽しいお喋りでお迎えたいと思います。

今後母校の様子を感じて頂ける会報作りを心がけてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

平成28年度 総会のお知らせ



講師 おお はた だい すけ
大 畑 大 介

■生年月日：1975年11月11日

■出身地：大阪府大阪市

■出身校：東海大学付属仰星高等学校・京都産業大学

「ニッポン・ラグビー」が世界に誇るトライ王！

2019年ラグビー W杯（日本開催）を成功させるべく活動中！

「女子ラグビー界の秋元康」として、五輪を目指す女子ラグビー選手をプロデュース！

毎日放送「ちちんぷいぷい」にてレギュラー出演！

略 歷

小学校3年からラグビーを始め、高校日本代表に選出。大学進学後日本代表として活躍。1998年に神戸製鋼に入社し日本のトライゲッター、エースとして活躍し世界にその決定力を印象づけた。現役を引退後はラグビーの普及やラグビーを通じた人材育成、2019年に日本で開催されるラグビーW杯を成功させるべくメディア、講演等多方面で精力的に活躍中。

- MBS毎日放送「ちちんぷいぷい」
- 日本テレビ「ラグビー W杯」解説 他 各局多数出演中

場所 太閤園

(大阪市都島区網島町9-10 ☎06-6356-1110)

日時 平成28年5月22日（日）

受 付 10時30分 開 会 11時

～総会次第～

第1部 11時～総会、還暦式

第2部 11時45分～会食（和会席）

学校の状況及び来賓紹介

第3部 講演会 13時30分～14時30分

会費 10,000円

締め切り

5月13日金までに同封の振込用紙でお申込み下さい。振込用紙の控えは当日参加券になりますので必ずお持ち下さい。

※当日はお車でのご参加はご遠慮下さい。
諸々のご都合によりお車で参加される方は、
飲酒は絶対にしないで下さい。

Access

- JR 東西線大阪城北詰駅（3号出入口）より徒歩1分
- 京阪九橋駅（片町口）より徒歩7分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線京橋駅（2番出口）より徒歩5分
- 市バス東野田停留所より徒歩3分

還曆式

人生の節目である還暦を祝い愛友会で初めての還暦式を総会 第1部の中で開催いたします。
ご出席賜り楽しいひと時をお過ごしくださいますようご案内申し上げます。

対象者：今年還暦を迎えられる方（昭和30年生まれ 高校26期）



愛友会の総会に出席して

平成二十七年の総会が五月二十四日(日) 太閤園で行われました。久しぶりに私達高校四期の七人が出席し、思いもかけず先輩の方々と一緒に花束を頂きました。会場の入口で見覚えのある先生方、愛友会として携わっていた時の先輩、東京から来られた懐かしい友達、新緑の眩しい季節の中、回顧の出会いでした。

会食は八人のテーブルで一人若い人も入って呉れました。平均年令も下がり、当然、話題も若返り学生時代の話に花が咲きました。度々、席を立てて老体の私達を気遣って呉れているのに気が付き、何とも云えない愛しい嬉しい気持ちになりました。

私達は戦後の昭和二十一年に信愛女学校に入学しました。物資乏しい中、制服もまちまちで、セーラー服、へちま袴、白ブラウスにジャンパースカート、ベルトに一本赤い線が入っていました。様々な服装で一年入学の記念写真を撮り、松竹、梅、桜と書かれた教室に入りました。二年生になった時、新制義務教育が施行され、級名もA、B、C、Dと変わり、三年になった時、義務教育が終り卒業し、高校に進学した時は三級になっていました。女学校で入学した人は五年卒業も認められていました。私達A、B、Cの級も二級に減り卒業時は百人たらずの人数です。

食糧難の時代でも私達は元気で逞ましく明るく、朗らかな学生生活を送りました。生徒数が少なかった精が皆通も仲良しで八十才を過ぎた今も、年に一回食事会を楽しんで居ます。現在も三千人程集まります。別れがたく、二次会のコーヒータムも賑わいます。

講師の三代澤さんの話の中に一片の食パンから生まれた最初の一言が窓口で予想だにできなかった現在に續いているとの話を聴き、同様な経験をした私は迎も感動し、興味深く耳を傾けました。最後に「アリガトウ」とエールを送り、友達と作ったバザー作品を送ります。

平成二十七年七月二十三日

東京支部

信愛女学院高等学校は明治十七年から今年で百三十一年を迎え改めて信愛のあゆみをくり返し読ませて頂きました。建学の精神、教育の理念、信と愛にふれ格調高く誇に思いました。東京支部も早いもので三十三年目になりました。皆様のおかげと感謝しております。昨日出来た事が今日出来る事が多くなり歳を重ねるとそう人生逆算の境地そんなふうに昨日今日明日と考える様になりました。来年も元気で目にかかれまます様楽しみにしております。

姉妹校交流

8月に太閤園で開催された熊本信愛女学院の関西支部総会にお邪魔してきました。

当日は会長さまのお声かけで久留米信愛女学院、和歌山信愛女学院からも会長、副会長さまもご参加され初めて信愛ファミリィの同窓会役員が対面できました。

今後も交流を深め互いに情報交換を行うなど、姉妹校として結束を固めました。



成人式

平成28年1月11日(月) マリアンホールに於きまして成人式のお祝いをさせていただきました。当日は、100名を超える卒業生達が振袖姿で参加され、お懇親会では、久しぶりの再会もあり楽しい時間がながれました。



学院だより 中高

体育大会を終えて

三年生にとつての最後の体育大会は、初めてのグラウンド実施で、始まる前からドキドキでした。午前の終わりに私達はソーラン節を踊りました。踊る前に皆で円陣を組んだ時、この学年で本当に良かったと思いました。そして曲が始まる前、三クラス全員が手をつないでまっすぐ前を見た時は、涙がでそうでした。練習では最後の「OSJ」がなかなか決まらなくて不安でしたが、当日はびしっと決めることが出来て嬉し



かったです。私達B組は優勝することが出来ました。「行け行け！行け！B組！」という掛け声が今でも耳に残っています。最後の全員リレーは、本当に緊張していて、半泣きになっている子もいました。しかし、皆が必死で頑張つてアンカーが一位でゴールテープを切る事が出来ました。私が驚いたのは、自分たちの出番が終わった後も「頑張れ」と中一の子を応援したこと。優勝は本当に嬉しくて、わあわあ泣きました。中三の先生方もたくさん応援して下さい、ありがたうの気持ちでいっぱい。私達にとつて、今年の体育大会は、忘れられない思い出になったと思います。

東北復興支援 ボランティア

今年夏（七月十八日～二十一日）の被災地訪問は、大阪信愛女学院にとつては「第五回東北被災地訪問ボランティア活動」であり、二〇一一年三月十一日に発生した「東日本大震災」から四年と四か月たった岩手県大船渡市への訪問となりました。今年の参加者は、高校三年生五名、高校二年生三名、高校一年生四名の計十二名でした。その時の写真を掲載します。

3年 修養会

十一月六日（金）、サクラファミリア（カトリック大阪梅田教会）にて修養会を行いました。一部では、柿山校長先生より「カトリック学校である信愛を卒業するにあたって」という題目でお話をいただき、二部では、感謝の気持ちをもつてミサにあずかりました。



周りを取り囲む白い壁と正面の大きな窓、祭壇の周囲のブロンズのオブジェが特徴的な聖堂で、修養会が開かれた。校長先生のお話を拝聴した後、ミサを執り行った。最後に部活生達による合奏が響く中、メダイを頂いた。

今年の修養会はカトリック梅田教会で行われ、信愛で過ごした日々を振り返り、先生方や両親への感謝の気持ちでいっぱいになりました。教会玄関にあるノアの方舟を見て、これから別々の道へと歩む私たちです。祈りを通して繋がりが、神様が見守っていて下さると感じました。



赤い羽根共同募金活動

私たち高校一年生は今回が初めての共同募金でした。この募金活動は社会福祉の為のものです。赤い羽根や箱を持って大きな声で協力

を呼びかけました。多くの方に募金していただき、「頑張つてね」とたくさん声をかけてくださって温かい気持ちになりました。今までにこのようなボランティア活動をする機会は無かったのでとても良い経験をさせていただきました。

十月一日、私たちは共同募金に参加した。昨年度の経験を生かし、手際良く、声を張り上げ少しでも社会福祉に貢献できるよう力を尽くした。出勤中忙がしい中、わざわざ足を止めて募金に協力して下さいました。心から嬉しく、また今回の共同募金で多くのことを学ぶことができました。

修学旅行

12月7日（月）～10日（木）の予定で沖縄、石垣島に行ってきました。



クリスマス会

下の写真は、本校のクリスマス祭で行っている「タブロー」の一幕で、キリストのご生誕を表現しています。



クラブ活動

多くの生徒が積極的にクラブ活動に参加し、活躍しています。



運動部（中高合同のクラブ紹介）

バドミントン・体操・バレーボール・水泳・創作ダンス・バスケットボール・空手道・ソフトテニス・陸上・卓球・剣道

文化部（中高合同のクラブ紹介）

ソロプチミストS・吹奏楽・コーラス・ハンドベル・美術・書道・環境研究・英語・演劇・食物・イラストコミック・文芸・煎茶茶道・放送・ギター



卒業式



卒業式 答辞

厳しい寒さの中にも木蓮のつぼみが膨らみ始め春の訪れを感じられるこの良き日に私達一四五名のために素晴らしい卒業式を催して下さいありがとうございます。

伝統あるこの制服を少し大きく感じながらこれから始まる高校生活に不安と期待でいっぱいだった3年前の入学式、あの時撮った写真はぎこちない笑顔だったことを覚えています。入学当初、内部生と外部生互いに緊張し合いながら話していました。入学式から早3年、月日はあつという間に過ぎてしまいました。みんな話し合い計画をたてた遠足、芸術鑑賞・球技大会。体育祭では特に一人一人が花となり籠を編んでいくメイポールでは毎日休み時間も練習をし細かい所まで確認し合い連携をとっていきました。本番は一番楽しんで出来、演技後は達成感と喜びで感動し涙する人も沢山いました。文化祭では話し合いを重ね互いに思いをぶつけあい毎日学校に残って試行

錯誤しました。これら一つ一つの学校行事で思いやる心や協調性、皆で分かちあう喜びを学びました。私は3年間部活動に専念して参りました。3年生になり副部長になりましたが先輩どう接したら良いか分からなかったり、部長やみんなを支える事が出来ずチームに必要な人間だとだんだん自分を嫌いになりました。しかし厳しい練習を仲間と乗り越えていく中で与えられている役目を全力で果たすしかないと思うようになりました。理想の先輩とは程遠かったですが仲間の大切さや諦めないことを学びました。学校行事や部活動で沢山の事を学び、思い出を増やす度、この生活から離れたくないと思うようになりました。しかし無情にも時は過ぎ卒業を迎えました。実感はまだありません。ですが現実を前に思うことは今までこんなにも充実した生活を送ることができたのは周りの方々に支えて頂いたからだと思っています。毎日の授業や進路相談などいつも親身になって頂いた先生方、授業中に喋ってしまったたり寝てしまったり、テスト期間だけ熱心に質問に行ったり、ご心配やご迷惑をかけてしまいました。自分勝手な私達に時には心を鬼にして叱って下さいました。技術員さん・売店・購買・食堂の方々、そして事務の方々、毎日私達のためにありがとうございます。そして一人一人が花となり籠を編んでいくメイポールでは毎日休み時間も練習をし細かい所まで確認し合い連携をとっていきました。本番は一番楽しんで出来、演技後は達成感と喜びで感動し涙する人も沢山いました。文化祭では話し合いを重ね互いに思いをぶつけあい毎日学校に残って試行

なかったと気付きました。お父さん・お母さん本当にありがとうございます。これから大人の世界の扉を叩きます。色々な困難や壁が待ちうけると思いますが、迷った時少しだけ背中を押してくれませんか。まだまだ未熟な私達ですがこれからもよろしく願います。在校生のみなさん、皆さんと別れることは寂しいです。2年間本当にありがとうございました。これからの信愛女学院を任せます。任せられる存在だと思っています。残された1年間後悔のない様過ごして下さい。3年間校則が厳しいなどと言ってきましたが校則のおかげで女性としての品格を身につける事が出来ました。他の学校より厳しいけれど愛のあるこの学び舎を卒業出来ることに心より感謝しております。

はじめに木蓮のつぼみが膨らみ始めたこと申しましたが信愛のグラウンドには木蓮の木があります。木蓮は「コンパスフラワー」と呼ばれ必ず北を向きます。これからどんなことが待っているかわかりませんが前を向いて歩いていきたいと思っています。

そして誓います。宣誓私たち卒業生一同はこの大阪信愛女学院で学んだことを活かし思いやりと感謝を持って又、何歳になっても自分の事を好きでいられる様な人になれるよう努力することを誓います。

最後になりましたが校長先生をはじめ、御臨席いただいた皆様方の御多幸と母校の更なる発展と躍進を心からお祈りいたしまして答辞とさせていただきます。

平成二十八年二月十八日
大阪信愛女学院高等学校

進路

平成27年度進路状況
卒業生総数145名（信愛中72名）

進路校										進路校									
連携校										進路校									
近畿大学										進路校									
同志社女子大学										進路校									
関西外国語大学										進路校									
帝塚山学院大学										進路校									
大阪樟蔭女子大学										進路校									
大阪電気通信大学										進路校									
京都女子大学										進路校									
上智大学										進路校									
明治大学										進路校									
神戸女学院大学										進路校									
武庫川女子大学										進路校									
甲南大学										進路校									
龍谷大学										進路校									
京都産業大学										進路校									
摂南大学										進路校									
京都薬科大学										進路校									
大阪薬科大学										進路校									
神戸薬科大学										進路校									
甲南女子大学										進路校									
千里金蘭大学										進路校									
その他の大学										進路校									
私立4年制大学計										進路校									
《国立短期大学》										進路校									
《公立短期大学》										進路校									
《私立短期大学》										進路校									
大阪信愛女子学院短期大学										進路校									
子ども教育										進路校									
その他の私立短期大学										進路校									
《専門短期大学》										進路校									
看護・医療系専門学校計										進路校									
12	22	5	13	4	17					8	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0	0									3									
12	22	5	13	4	17					11	1	1	1	1	2	1	1	1	1
2	8	3	4	1	5					11	1	1	1	1	2	1	1	1	1

小

ありがとう校舎さん



「どこか懐かしく温かい校舎ですね。」訪ねてこられる方が必ずと言っているほど、おっしゃられた言葉です。建築より約半世紀、子ども達の学びを支え続けた小学校校舎。「懐かしく温かい」は、長い年月の間に老朽化が進んだ校舎に対するねざらりと深い愛情の表れなのでしょう。子ども達の成長と共に歩んできた校舎ですが、安全でより充実した教育活動が過ごせるよう、念願であった新校舎建築へと一歩を踏み出すことになりました。たくさんのお窓生やそのご家族の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

小学校は現在各学年二クラス約二百二十名の児童が在籍し、学院本館を仮校舎として学習しております。少子化が進み、共学へと舵を切る私学が増える中、大阪市内唯一の女子小学校となり、本校の果たす使命も大きくなりました。少人数ではありますが、「たてわり仲良し活動」

等を通して、子ども同士のつながりを大切に、優しさたくましさを含ませ持つ女性の育成に力を注いでおります。また、中等学校や短期大学とも連携し、専門的な指導を小学校から受けることができるのも総合学院の大きな利点です。一人ひとりがかけがえない存在であることを実感し、能力を十分に発揮し、個性を伸ばすことができるよう、教職員一同日々研鑽を積みながら、子ども達と向き合っております。

さて、数年前より「是非とも小学校の同窓会を！」という声が高まり、不定期ではありますがホームページにて参加者を募り「卒業生の集い」を開催してきました。第一期生の方から社会人一年目の方まで年齢層も広く、回を重ねるごとに交流が広がっております。昨年は、校舎の建て替えを知った多くの卒業生、恩師の先生方が「校舎お別れ会」に集まってくださり、久しぶりの再



新校舎 完成予想図



会と長年慣れ親しんだ校舎とお別れを惜しみました。

かけがえない思い出を心に刻みながら、信愛小学校の新たなページが開かれようとしています。新校舎での教育活動は平成二十九年九月よりスタートする予定です。今回の「卒業生の集い」は新校舎の披露を兼ねて、新しい校舎でと考えております。小学校ホームページでご案内致しますので、楽しみにお待ちください。

また、お知らせに小学校入学を検討されておられる女兒さんがおられましたら、どうぞ本校をご紹介くださいますようお願い致します。学校説明会やオープンスクールの他、学校見学も随時受け付けております。日々の教育活動は小学校ホームページ「あいちちゃん通信」でほぼ毎日更新しておりますので、ぜひご覧ください。ご感想をお寄せいただけますならば幸いです。

去年の文化教室の様子



去る6月6日(土) 20人を超える皆さんに参加頂き、楽しくお喋りをしながら素敵なブローチが出来上がりました。
未来の愛友会会員になるかもしれない小学生達も参加して、とても賑やかで楽しいひと時を過ごしました。



アロマフェイシャル 泡ソープづくり



講師：井上 圭子 (高校38期)
日時：平成28年6月18日(土) 13:30~15:00
場所：大阪信愛女学院
講習費：¥2500 (材料費込)
※当日お支払い下さい。
申込み締切：平成28年6月6日(月)まで
定員：30名 (申込み先着順)

植物由来の天然素材とアロマオイルを使ってお肌に優しい泡の洗顔石鹸を作ります。

豊かな泡立ちとアロマの香りの効果で潤いを保ちながらしっとりもちもちのお肌に洗い上げると同時に癒しのひと時をお楽しみ下さい。

また、参加申込みは学院の愛友会担当者までお願いします。(06-6909-4391)



文化 教室の おさそい

文 化 祭

■平成27年度愛友会バザー

去る9月19・20日に母校文化祭が行われました。愛友会では20日に恒例のバザーに加え初の試みでカフェ販売と愛友会会員による、簡単に可愛いことができるアロマ石鹸とアクセサリーのクラフトブースを設けました。

バザーでは毎年愛友会会員の皆様や関係者の皆様に沢山のお品をご提供頂き、今年も盛況のうちに終えることができました。ご提供下さいました皆様に感謝申し上げます。

会員の皆様、母校文化祭にぜひ遊びにいらして下さい。後輩達の元気一杯の笑顔や懐かしい先生方との再会、卒業生ならではの昔話や交流の場になればと思っております。
今後共、愛友会の活動にご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

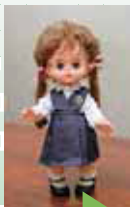
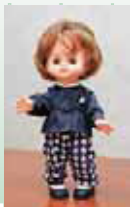
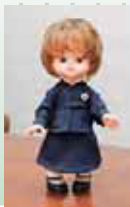
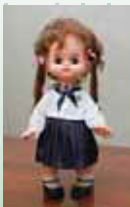
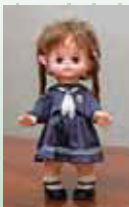


制服リサイクル

昨年より始めました文化祭での『リサイクル制服販売』を引き続き行っていく予定です。余剰品と併せまして、不要になられました制服のご提供をよろしくお願いいたします。
詳細は愛友会のホームページでお知らせいたします。

信愛の歴史

正門から受付を通りすぎると、大正・昭和・平成と歴代の制服を着たお人形が飾られています。あなたの思い出の制服は・・・？



大正3年~11年

→ 大正11年~昭和16年

→ 昭和16年~20年頃

→ 昭和18年~21年

→ 昭和21年~39年

→ 昭和39年~現在

